

ダブルディグリープログラム,コチュテルプログラム実施に係る年次報告書（令和3年度）

1. プログラムの基本情報

北海道大学	獣医学院獣医学専攻	
連携する外国の大学 （以下「連携大学」という）	国名	イギリス
	大学名	エジンバラ大学獣医学部
協定締結日と有効期限	締結日2018年3月21日、更新日2022年3月15日（有効期限5年）	

2. プログラムの運営体制

以下の事項について、変更がある際には記載をしてください。

プログラム担当教員	北海道大学	☒ 変更なし ☐ 変更あり	
	連携校	☒ 変更なし ☐ 変更あり	
定期連絡会議構成員	北海道大学	☐ 変更なし ☐ 変更あり	定期連絡会議は設置しない。
	連携校	☐ 変更なし ☐ 変更あり	定期連絡会議は設置しない。

3. 経費支援等

大学本部からの経費支援実績	☒ なし ☐ あり	
「あり」の場合その内容と金額	☐ 開発協議	○年度○○千円、○年度○○千円
	☐ 実施	○年度○○千円、○年度○○千円
	☐ 参加学生支援	○年度○○千円、○年度○○千円
学生への経済的支援（奨学金等）	☒ なし ☐ あり	
「あり」の場合その内容と金額		

4. プログラムの履修状況及び修了後の進路状況等について

①入学者数・在籍者数・修了者数

現段階でプログラム履修者なし

②修了後の進路

--

③ ①、②についての見解

--

5.

以下の事項について、国際共同学位プログラム実施覚書等に沿って適切に実施されていることを確認してください。
 なお、当該ダブル・ディグリープログラム/コチュテルプログラムの質の維持向上等のため、実施覚書内容から変

	改善事項（運用上の課題）の有無		協定書変更の必要性の有無		具体的な課題及びその対応についてご記入ください （必要に応じて資料などを添付してください。）
① カリキュラム及び履修スケジュール等の内容	無し		無し		
② 修了要件等	無し		無し		
③ 単位互換	無し		無し		
④ 大学間の単位の質保証	無し		無し		
⑤ 大学ごとの履修学生の人数	無し		無し		
⑥ 参加学生の選抜基準	無し		無し		
⑦ 参加学生の選抜方法	無し		無し		
⑧ 研究指導の方針・体制	無し		無し		
⑨ 論文の作成・提出方法	無し		無し		
⑩ 学位審査の方法・体制	無し		無し		
⑪ 学籍	無し		無し		
⑫ 学生の安全管理（保険等）	無し		無し		
⑬ 授業料等の取り扱い	無し		無し		
⑭ 運営等に係る経費負担	無し		無し		
⑮ 学位記	無し		無し		
⑯ 成績の評価	無し		無し		
⑰ その他（〇〇に関する事項）	無し		無し		

6. 自己点検の評価について

① 学生へのアンケート

参加した学生へのアンケート実施の有無	北海道大学	☒ 無し	☐ あり
	連携大学	☒ 無し	☐ あり
「あり」の場合その回答要旨をご記入ください。			

② 効果・課題・今後の展望についてご記入ください。

効果	
未だ履修者なし	
課題	
とくになし	
今後の展望（教育課程の質の維持向上に係る取り組みについて）	
適任者（大学院入学者）が現れた際に履修を検討する。	
本学他学院・大学本部と共有するべき教訓・情報	
令和3年度入学者1名が本プログラムへ参加予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で1年間の休学を強いられ、その後退学したので実現しなかった。	

③ 下記の点に該当する場合は、**連携大学とも相談の上**、以下ご記入ください。

☐ 過去5年間学生の派遣受入実績がないプログラムについては、**その改廃を含めて連携大学関係者と本プログラムの存続について検討を行ってください**。過去5年間学生の派遣受入がないプログラムを改廃せずに、存続さ

☐ 派遣受入学生数の不均等がある際には、その原因についてご記入ください。

☐ プログラムを中断して帰国した学生がいる場合は、その原因についてご記入ください。

■ 参加を希望する学生がいるにもかかわらず派遣又は受入できないケースがあった場合はその原因と対策についてご記入ください。

記入欄

国費外国人留学生を本プログラムに参加させようとしたが、国費外国人留学生の取扱では、原則日本国外での指導を受けることができないため、参加させることができなかった。しかしながら、令和3年度からは国費外国人留学生の取扱が変更となり、日本国外での指導期間は奨学金の受給はできないが、プログラムには参加できるように変更となった。